

こだす新聞

第39号

平成11年1月

児玉医院歯科

義歯洗浄剤

義歯洗浄剤でのトラブルが目につくようになりました。一番多いのは長時間洗浄剤に浸けておいたために床の部分(ピンク色の顎の部分)が漂白され色が薄くなったり、変色しているケースです。中には金属の部分が黒く変色している物もあります。初期の洗浄剤は洗浄作用が弱かったのですが、その分トラブルも少なかったように思います。最近の洗浄剤は黒ずみを取るためや臭いを取るために様々な薬品が入れられるようになりました。特に黒ずんだ義歯を白くするために漂白剤が入れるようになってからトラブルが目立つようになっていきます。トラブルを防ぐためには①使用説明書に書かれていることを良く守ること。②洗浄剤の使用を週に一、二回程度にすること。③長時間洗浄剤に入れたままにしないこと。④汚れのひどい場合は薬品で解決せず歯科医

院に相談すること。

義歯の取り扱いについて歯科医院で説明を良くしてもらおう



洗浄剤で金属の部分が変色したと思われる義歯

こともトラブルを防ぐ良い方法です。

インターネットと私

昨年からメビウスの広報を担当するようになって、情報の収集をする機会が増えた。特に八郎潟町に関する情報を調べることが多くなっている。

今までは情報収集のために手近にある本や知人の本、新聞の切り抜き、広報誌、役場三階の図書館と呼ばれる書庫の本などを探していた。治療しながら、物知りの患者さんに聞くこ

ともある。会の仲間と直接自宅にお邪魔して録音しながらお話を伺うこともしている。集めた資料は膨大なコピーの山になつていった。

現在、情報収集の半分はインターネットを利用している。ほしい情報が書かれている本や雑誌について、著者や出版社の情報



インターネットで場所探し可能。mapfan使

だけでなく時にはその内容まで紹介されていることもある。廃版になっていった場合はどこの図書館に保管されているかサーチすることもできるようになって

きた。

インターネットの利点の一つは利用時間が24時間いつでも自由に行えることである。必要な項目を百科事典を開くように検索することができる。見つからない項目もあるが、無料の検索が数種類あるので全く見つからないということは少なくなっている。調べた情報は必要となるときいつでも出せるようにパソコンに記憶させておく。これで今までのようにコピーの山が増えることは少なくなった。

最近のインターネットのニュースでは「米国ペンシルバニア州の住民はまもなく、各家庭のコンピュータで州立図書館にある何千という定期刊行物や文書を直接読めるようになる。」とあった。こうなれば、お年寄りでも、なかなか仕事の都合で図書館が利用できない人でも気軽に図書館を利用する機会が増える。世の中には様々なことを事細かに調べてインターネットで紹介している人がいる。そういう人がいっぱいいるからインターネットは楽しい。最近では風俗物の写真や毒物販売で悪いイメージが強くなられているが、一度体験されることをお勧めする。雑誌を読むより面白いと思う。間違っ

て別の項目を拾っていても、つい引き込まれて読んでいる。ホームページ(個人の部屋のような物、ここに自分で作った手作り壁新聞のような個性的な世界が広がる)を作った人たちの情熱が伝わってくるようである。児玉医院でも相談室からインターネットに入れるようになっていく。私が忙しくないときはいつでもインターネットにご案内しますよ。

今回の終了証をお渡しできたのは次のみなさんです

斎藤静香さん
宮野菜穂さん
伊藤幸重さん
小野菜都美さん
工藤まみさん
畠山直也さん
黒沢理瑛さん

ご苦労さま。

1月

12月31日〜1月5日 休診
6日 商工会賀詞交歓会
9日 医聖祭(八郎潟町)
13日 区子供会冬季レクリエーション
12日 1才6ヶ月児歯科健診
15日 祝日 休診
17日 近代口腔科学研究会
18日 近代口腔科学研究会
12月30日と1月9日は午後休診